

[2] 消費収支計算

消費収支計算について、その主な内容を報告いたします。

消費収支総括表

(消費収入の部)

(単位：千円)

科 目	26年度予算	25年度予算	増 減
学生生徒等納付金	4,354,244	4,437,140	△ 82,896
手数料	53,612	55,860	△ 2,248
寄付金	87,600	127,870	△ 40,270
補助金	1,242,814	1,224,566	18,248
資産運用収入	33,244	33,570	△ 326
事業収入	249,768	237,757	12,011
雑収入	147,928	197,935	△ 50,007
帰属収入合計	6,169,210	6,314,698	△ 145,488
基本金組入額合計	△ 286,657	△ 254,726	△ 31,931
消費収入の部合計	5,882,553	6,059,972	△ 177,419

学校法人の負債とならない帰属収入については、資金収支総括表で説明した理由により、前年度より1億4,548万円減収の61億6,921万円となります。

第1号基本金は、過年度の未組入額のうち、借入金返済に伴い組入れが必要となる額1億6,662万円のほか新たな施設設備関係支出1億7,079万円、リース資産に対する今年度支出額352万円の組入れを行い、耐用年数経過設備の除却額5,428万円を控除した額を組入れています。

(消費支出の部)

科 目	26年度予算	25年度予算	増 減
人件費	4,145,634	4,183,582	△ 37,948
(教・職員人件費、役員報酬)	3,894,236	3,934,839	△ 40,603
(退職給与引当金繰入額)	183,637	162,979	20,658
(消費収支退職金支出)	67,761	85,764	△ 18,003
教育研究経費	1,012,275	1,016,150	△ 3,875
管理経費	421,624	425,637	△ 4,013
減価償却額	534,630	629,893	△ 95,263
借入金等利息	13,010	16,481	△ 3,471
[予備費]	20,000	20,000	0
消費支出の部合計	6,147,173	6,291,743	△ 144,570

消費支出は、昨年度同様予備費を2,000万円計上し、合計額が61億4,717万円となり前年度に対して1億4,457万円減額となります。

上記の結果、帰属収支差額は2,203万円となり、帰属収支差額比率は0.4%と僅かではありますが収入超過となり、収支の均衡を図ることができました。

帰属収支差額(注1)	22,037	22,955	△ 918
帰属収支差額比率(注2)	0.4%	0.4%	0.0%
人件費比率(注3)	67.2%	66.3%	0.9%
当年度消費収支差額	△ 264,620	△ 231,771	
前年度繰越消費支出超過額	△ 8,810,066	△ 8,586,709	
基本金取崩額	15,729	8,416	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 9,058,957	△ 8,810,064	

当年度消費収支差額は、2億6,462万円の支出超過となり、前年度に比べ3,285万円悪化しました。これは基本金組入れ対象となる資本的支出である施設・設備支出が増加したことによるものです。基本金取崩額は、リベラルアーツ学部において耐用年数を経過した設備の除却額が今年度組入れ額を上回ったため発生します。

(注1) 帰属収支差額＝帰属収入－消費支出

(注2) 帰属収支差額比率＝帰属収支差額÷帰属収入×100

(注3) 人件費比率＝人件費÷帰属収入×100